

**製品名: IKB アルファウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe01574**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.45mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 36 kDa; Observed MW: 39 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	NFKBIA
別名	NFKBIA; IKBA; MAD3; NFKBI; NF-kappa-B inhibitor alpha; I-kappa-B-alpha; Ikb-alpha; IkappaBalpha; Major histocompatibility complex enhancer-binding protein MAD3
遺伝子 ID	4792
SwissProt ID	P25963
免疫原	標的タンパク質に対応する合成ペプチド

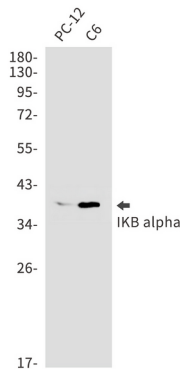
**背景**

NFKB1 (MIM 164011) または NFKB2 (MIM 164012) は、REL (MIM 164910)、RELA (MIM 164014)、または RELB (MIM 604758) と結合して NFKB 複合体を形成します。NFKB 複合体は I- $\kappa$ B タンパク質 (NFKBIA または NFKBIB、MIM 604495) によって阻害され、NF- $\kappa$ B は細胞質内に捕捉されて不活性化されます。

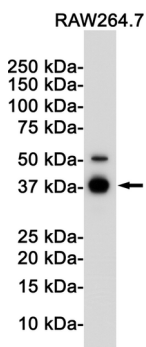
## 研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達

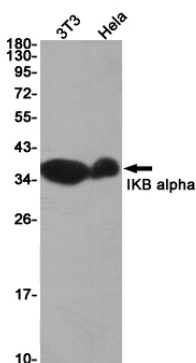
## 画像データ



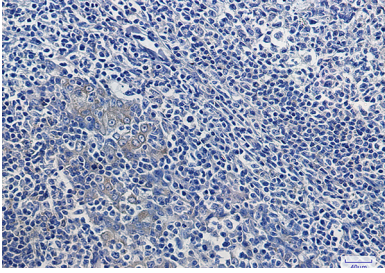
IKB アルファ抗体を使用した PC-12、C6 溶解物中の IKB アルファのウェスタン ブロット分析。



IKB アルファ抗体を使用した Raw264.7 溶解物中の IKB アルファのウェスタン ブロット分析。



IKB $\alpha$  抗体を用いた 3T3、Hela ライセート中の IKB $\alpha$  のウェスタンブロット分析



IKB アルファ抗体を使用したパラフィン包埋ヒト扁桃腺の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。